

建設業者の新分野支援

県が診断士派遣や相談

る二〇〇三年度決算が承認された。

生によろ肉離れて、焼き肉レストランなどの売り上げも落ち込んだ。施設飼料費を削減し、施設者が出席。堀市長は「安

本年の商工女性の主
張大会は十三日、富崎市
の富崎観光ホテルであっ
た。県商工会女性部連合
会（小野ケイコ会長）の
主催。高原町商工会の森
いつ子さん（エミ）が最優秀
賞の知事表彰に選ばれた。

た。七月上旬、豊後市で開かれる九州大会に県代表として出場する。

客は、研修会への参加や交流の推進、青年部を置いていない商工会議所への設置要請など。

県は建設業者の新たな分野への事業展開も迫られていくからだ。本年度中に減出し、雇用維持や経営助成事業を拡充し、無料

相與爭奪。

既に県内でも新分野進

開設も視野に入れている

県内の建設業者数は昨年三月末で約六千。ピークという。

化基金の残高一億六千万円を八千万円増資。増資分は新製品や新サービスの開発、技術研究など新分野進出を目指す企業が対象。このうち半分の四千万円が建設業者向けになる。

イサービズセンターは、ゆづりを開設した。子会社が運営し、スタッフは生活指導員や看護師ら千人。昨年六月から本格的にサービズを提供している。定員は二十五人で、同町や宮崎市周辺の

夕時（一九九九年三月）の約六千四百から減少。それでも全事業所数に占める割合は11・4%で、全国平均の9・8%を上回っている。

表彰式で最優秀賞の記念品を受け取る
森いつ子さん

九州の農工業などが抱える課題や今後の方向性を議論する。



第一建設が開設したデイサービス施設。明るい外観で菜園や温室を設けている＝高岡町



カツオバーガー発売

発表した

カ KATSUO (カ)



九州ブランド確立を

有識者ら 農工業課題で報告

九州の農工業などが抱える課題や今後の方向性

に交り、村がが、携をた、め、二、業、う、半、料、す、を、ン、付、州、礎、く、販、も、業、し、や、バ